

「石川県デジタル化推進会議」における 小松市の紹介



速いは近い、つながる小松

市民と共に進める、次世代都市こまつ



速いは近い、つながる小松

小松を明るく、にぎやかに

まちの本質的な「にぎやかさ」は持続的な成長から生まれる



デジタル活用による「ビジネス・ライフスタイルの変革」を先取り、
「ワンランク上の生活空間あふれるこまつ」へ

スマートな移動&物流

<人の移動手段>

- ・小松駅-小松空港間自動運転
- ・オンデマンド交通、MaaS導入
- ・「シェアサイクル」導入10箇所
※デジタル実装タイプ1

<物の移動手段>

- ・ドローン物流の実証
- ・中山間地域の活性化



暮らしにおけるデジタルの浸透

<アバターによる遠隔交流>

- ・「アバターロボット」の実装
※デジタル実装タイプ1

<小松応援クレカの普及>

<独居世帯の高齢者見守りサービス>

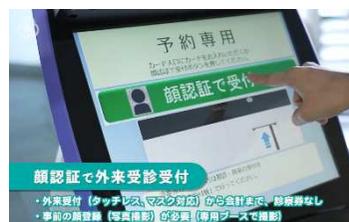
- ・いざという時に自動通報



安心な医療体制

<小松市民病院の充実>

- ・デジタル活用の取組
「顔認証で外来受診受付」など
(自治体病院で全国初：R2.1月)
※「デンジ田甲子園」本選出場



マイナンバーカード/窓口サービス

<マイナンバーカードの普及>

- ・郵便局10カ所で申請サポート (全国初 R4.2月)
- ・家族・友人つなげる取得キャンペーン

<スマート窓口システム>

- ・小松版「書かない窓口」を実現
- ・セミセルフレジ (非接触、キャッシュレス対応)





速いは近い、つながる小松

スマート窓口システム（住民異動受付支援システム）

小松版「書かない窓口」の仕組み

書かなくても、マイナンバーカード等の読み取り情報から「届出を一括作成」
→ 市民の利便性向上「申請書記入の負担軽減」「待ち時間短縮」



お客様自身による精算で「安心、安全、快適」

セミセルフレジの導入（市民課、税務課）

非接触対応（感染リスク低減）、窓口対応の省力化、釣り間違いの防止、キャッシュレス対応

やさしい窓口へ

対応時間を**15分短縮!** (35分→20分)
感謝の声をいただいています